

第474号



あぐね

人 口
住民基本台帳人口と世帯数
7月1日現在
()は6月1日から

人 口	29,513 (+30)
男	13,755 (+16)
女	15,758 (+14)
世帯数	9,970 (+14)

われは海の子



カヌー体験学習

六月から十月にかけて、市内小中学校のカヌー体験学習が五色浜海岸で行われました。

これは、昨年から実施されており、海に親しみ、心身を鍛えることを目的にしたものです。

市教委職員の手導で、最初はカヌーの構造や各部分の名称を覚えるなどの勉強。次に準備運動を終え、いよいよカヌーに挑戦。最初は転覆しないかと不安の色はくせなようでしたが、十分もしないうちに怖さから楽しさに変わり、沖の方へスイスイ。しかし、中には思うようにいかず悪戦苦闘の児童も数人。

約一時間半のカヌー体験学習でしたが、どの児童、生徒も「われは海の子」と、誇らしげにいました。

61年
7月号



区画整理事業がスタートする潟地区

報告一件は、繰越明許費の報告で、道路橋りょう費二千六百六十六万四千円、土木施設災害復旧費千五百五十三万七千円を昭和六十一年度に繰越して執行することを報告したものです。

主な議案内容は次のとおりです。
▼阿久根市過疎地域振興計画の一

第2回定例市議会

潟土地区画整理事業に関する条例を制定

一般会計は二億三千万円を補正

総額約七十七億円に！

第二回定例市議会は、六月十三日から二十四日まで十二日間の会期で開かれ、報告一件、議案十八件が上程され、いずれも原案どおり可決されました。

また、一般会計予算に二億三千八百四万六千円が追加され、予算総額を七十六億九千六百三十一万円としました。

部変更について

本之牟礼地区の集落移転事業を過疎対策事業として事業実施する。

▼阿久根市内辺地総合整備計画について

本之牟礼野区の公共的施設の整備を促進するため、辺地総合整備計画に定め、市道、農道を五か年内に整備する。

▼阿久根市国民健康保険条例の一部改正

医療費の上昇に伴い、国民健康保険料の税率などを改正。

▼阿久根市営住宅設置及び管理条例の一部改正

公営住宅法施行令の一部改正に伴い、市営住宅入居者の収入基準額などを改正。

▼阿久根市工業開発促進条例の一部改正

事業所において、固定資産税の課税免除を受けることができる固定資産の取得価額合計額などを改正。

▼阿久根都市計画事業潟土地区画整理事業に関する条例の制定

健全な市街地を造成するため、潟地区の土地地区画整理事業の施行に関する必要な事項を定めたもの。

▼阿久根市非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正

非常勤消防団員に係る退職報償金の支給額の引き上げ。

▼阿久根市議会議員その他非常勤職員の公務災害補償に関する条例の一部改正

国民年金法などの改正により、傷病補償年金などの給付率を改めるもの。

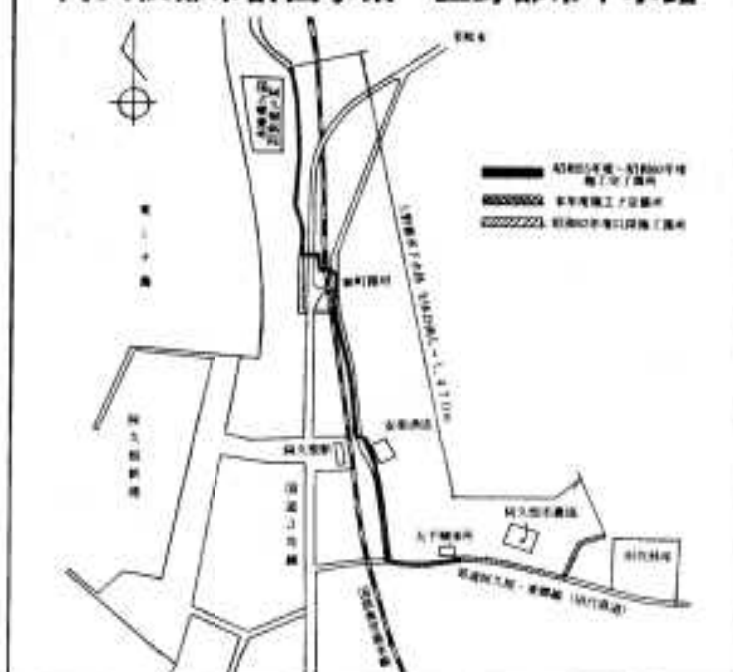
また、人事案件では人権擁護委員の候補者に波留区の宮内正美氏（六〇）を推薦し、固定資産評価審査委員会の委員に尻無中区の尻無浜雄氏（五七）を再度選任、固定資産評価員に貴島俊夫市税務課長を選任したものであります。

一般会計補正予算 238,046千円の主な内容

（単位：千円）

総務費 26,345	○野母崎町への船借上など 881 ○潟東部工場通地のボーリング調査費など 6,280 ○衆議院議員選挙費 7,009	農林水産業費 113,712	○県単基幹農道改良舗装工事費など 21,460 ○築いそ設置工事費など 17,150 ○新泊岸漁業構造改善事業補助金 22,800 ○鮎本漁港ほか1港の改修工事費増加分 28,800
民生費 327	○生活保護主事資格認定講習旅費 327	商工費 6,253	○新製品開発調査旅費など 2,362 ○観光パンフレット印刷代など 1,400
衛生費 13,634	○胃ガン検診委託料不足分など 5,334 ○松ヶ根地区共同水道施設補助金 7,600	消防費 7,796	○団員退職報償金不足分 4,765 ○防火水槽設置補助金 2,700
労働費 38,337	○失業対策制度改正特例給付金など 38,375 ○失対就労者健康診査委託料ほか不用分 △ 38	教育費 31,642	○新町コミュニティセンター機能整備費など補助金 20,000 ○ペーロンほか備品購入費 3,622

阿久根都市計画事業 上野都市下水路



上野都市下水路事業

大雨浸水解消に
住民も安心

総事業の70パーセント完了

阿久根駅を中心とした上野、新町地区は、過去大雨のたびごとに住宅浸水の被害にあり、地区住民からも何とかしてほしいと強い要望が出ていました。市では、この被害をなくするため昭和五十五年年度から下水路整備工事を実施してきました。

これまで、全体計画の総延長千四百七十メートルのうち、国立療養所阿久根病院前から安楽酒造前までの七百四十メートルを事業費約二億七千六百万円で完了し、付近一帯の住民の方々から大変喜ばれています。本年度は、安楽酒造前から田代

に通じる県道の太下橋米所前までの延長二百七十五メートルの整備工事を実施し、残事業については昭和六十二年年度以降に行う計画で事業を進めています。

本年度の工事は

八月中旬に着手

皆さんの

ご協力を!!

本年度の工事は、八月中旬頃から始まり、来年の二月に完了の予定です。特に今回は、安楽酒造前の市道及び田代に通じる県道の車両通行止めをして工事を行う計画であります。また、歩行者の通行には十分安全を図りながら実施しますので皆さんのご協力をよろしくお願いします。



本年度下水路工事に着手する
後半田踏切付近(栄町)

市長室
から

健康には
十分注意を

大変暑い日が続いていますが、市民の皆さんいかがお過ごしでしょうか。

梅雨も明けたようですが、大雨災害も無く一応ほっといたしております。

実は皆さんに申し訳ないと感じておりますことは、私は去る六月二日に鹿児島大学医学部付属病院に検査入院、六月十二日に手術をいたしました。手術前に病院の先生方が、「軽いので心配はいりません。安心して下さい。」と言われましたものの、これまで病氣はほとんどしたことがなく、また、健康と体力には十分自信があっただけに私自身ちょっと心配でした。

しかし、病院の先生方のおかげで手術も無事終わり、その後の経過も順調で先生方がびっくりされるぐらい快復に向っているところでございます。

また、元氣になった証拠でしょうか。市政のことが次から次と浮んで来て、手がけてきたいろいろな事業は順調に進んでいるだろうか、あれこれ思いを巡らしている毎日であります。

よく「病氣になって入院した人ほど健康のありがたさが身にしみてわかる」と言われます。私も今回初めて入院してみて、健康のありがたさが何にもかえられない一番大切なことであることを強く感じ、また、今の気持ちをいつまでも忘れずに市民の皆さんにも、健康増進を訴えていきたいと思っております。

市民の皆さんにご迷惑をおかけしていることをたいへん心苦しく思っておりますし、なおいろいろと反省もいたしておりますが、一日も早く健康を快復し市政の推進に取り組み、がんばりたいと思っておりますのでお許しいただきますようお願いいたします。

これから、さらに暑い日が続きますので、夏バテしないように市民の皆さん全員が健康でありますよう心からお祈りしているところでです。

阿久根市長 川畑 強

ふるさと
ヒタインへの道は

出しあい 魅力ある「観光の町あくね」を

観光シリーズ②

「観光の町あくね」を發展させ、周年観光をめざすため、今阿久根市は何をしなればいけないのか。

観光の發展は、その他の産業振興に大きなつながりをもっていることはわかってはいるが、それだけに難しい問題でもある。

しかし、難しいからといって時代の流れに任せるだけでいいのか、現状を維持していくだけでいいのかと考える時に、今一度行政、関係者、市民が一体となって考え、将来の「観光の町あくね」の展望を切り開く必要があるのではないかと。

そこで、今回は直接観光にたずさわっている関係者の意見や市外の方々のアンケートを中心に報告してみたい。

年々宿泊客は減少 温泉の効用に期待

—旅館経営者—

直接観光客と接し、阿久根市の観光客の状況など一番よく知っており、しかも何とかしなければならぬと強く感じている旅館経営者の方々に意見を聞きました。

ある経営者の方は「毎年、観光客は減っていることは事実です。また、夏場の観光客も年々少なくなってきたいますし、夏場といっても土曜、日曜日がほとんどで、

しかも海水浴を目的に来るお客さんです。天気が左右されるし、時には天気が悪いからといって前日や当日になって断りの電話がきます。やはり夏場だけの観光地であってほしくないですね」と話されました。また、ある方は「鹿児島市に観光へ行く途中、温泉があるからと宿泊だけされるお客さん

もいます。また、夏場のお客さん

は家族ぐるみが多いので遊園地などもほしいですね」と、話されました。

どの経営者の方々も話される内容はほとんど同じで、夏場だけの観光地であってほしくない、強く希望されているようです。

また「阿久根には温泉があるけれど、何に効きめがあるのか研究してみたい」と、最後に語ってくれました。

確かに言われるとおりです。各地の温泉に行くと、必ずといっていいほど何々に効きめがありますと表示され、ある温泉地などはその宣伝だけで地区外からのお客さんも相当集まってくるという聞いています。

その意味からしても、どのような結果がでるにせよ、ぜひ実施してみよう必要があるのではないかと

特産品料理や スポーツ大会 等の誘致を

—旅館組合—

先日、市旅館組合の総会が開かれ、昭和六十一年度の事業計画など話し合いが行われました。十年前ぐらまでは二十軒以上あった旅館も、現在では十二軒し

誕生

おめでとー



出生児 保護者 区名

梅 勇貴 国純 (波留)

戸 久美子 秋則 (新町)

寺下 明香 徹志 (高之口)

野崎龍太郎 忍 (波留)

七ツ谷幸大 正幸 (梅)

西園あかり 雅彦 (高之口)

山野 貴大 進 (波留)

神之田ゆき 求 (牛之浜)

鶴岡 史朗 勇藏 (尻無上)

野畑 拓己 進 (山馬場)

柏木 広和 広志 (浦)

赤瀬川佳恵 忠治 (中村)

村井 孔明 辰美 (大丸)

廣井 彩乃 二郎 (高之口)

田島英利嘉 一男 (高松)

濱上 早希 厚生 (浦)

野畑 卓弘 誠 (遠矢)

林 理絵 伸俊 (高松)

古園雄一郎 信男 (上野)

落 智央 隆盛 (大尾)

餅原 智幸 一 (牟田)

本蔵 裕佳 博 (上野)

岩崎 利秋 利男 (濁)

春田紫穂美 幸一 (大林)

尾崎 優 義美 (深田)

松本 大作 健一 (黒之上)

梶原麻由実 弘信 (上原)

川邊 誠也 軍吉 (大洲川)



今年も 7月1日 阿久根大島・臨本海水浴場・大川島海水浴場の海開きが行われた(阿久根大島)

がなく、旅館の方々も厳しきを感じ、真剣に取りくまれています。

市外からのお客さんには阿久根市の特産品をいかしたキビナゴなどの料理を出したらどうか、また、各種スポーツ大会を阿久根市に誘致する運動や新しく観光パンフレットを作成するなど、いろいろな考えを持たれているようです。

確かに、現在ソフトボール協会

“足で売る観光を”

福岡・熊本に観光宣伝

—観光協会—

六月初旬に観光協会の皆さんが夏場の観光宣伝隊として福岡、熊本方面に行きました。

今回は「足で売る観光」ということで、例年より多くの事業所や団体などをまわって来られたそうです。

その報告会で、下関泰平観光協会会長が「宣伝に行つた宿泊地の旅館でお客さんに対し、心暖まる出迎えを受け、対応姿勢も本当に良く、もう一度来てみたいという気持ちになり、これが観光の原点ではないのかと強く感じた」と話されました。

確かにそのとおりだと思います。現在、求められている観光は「心のふれる観光」「観光の終着駅は人的サービス」と、言われています。

の皆さんが積極的に県大会や九州大会などを開催されていますが、これは旅館や飲食店などにとつては多いにプラスになるのではないかと思います。また、選手の方々は阿久根市の特産品であるキビナゴやタケノコなどのおいしい新鮮な料理がでると、今度は家族と一緒に来てみようと思われるかもしれません。

す。観光客に「もう一度来てみたい」と、思わせるのは観光ばかりではありません。しかも、観光客は常に新しい観光地を求めています。それを「もう一度来てみたい」と、思わせるのは直接観光客と接する旅館等の方々はもちろんのこと、市民の対応姿勢が一番大切ではないでしょうか。



夏場の観光宣伝隊の報告会

給油所の 日曜当番店

7月27日

阿久根石油(鶴見町) ②0318

寺下石油(楊之浦西) ③2077

富吉石油店(佐 濁) ②1418

8月3日

阿久根石油(臨馬場) ⑤0038

丸善石油(新 町) ②0266

8月10日

落合石油(上 原) ⑤0055

南国産産(鶴見町) ②0362

8月17日

阿久根市農協(折口) ⑤1302

阿久根石油(港 町) ③2430

もくすがに(つがね)に

漁業権を設定

とるには許可が必要です

—高松川漁協—

高松川漁業権内に今年から「もくすがに」を漁業権として設定しました。

こい、あゆ、うなぎと同様に採捕する時は許可が必要になります。

なお、小学生は禁漁区(浜田橋・山波橋)以外は許可はいりません。水難事故に十分注意して行ってください。

詳しいことは、藤崎昭造(町区 ③1818)まで。

アンケート調査

市内の三つの旅館にお願いして、市外から来られ宿泊された方々に「阿久根市の観光について」のアンケート調査を行いました。

調査にご協力をいただいた方々は五十一人で、ほとんどが仕事関係の鹿児島市、北九州市などの九州内の方が多かったようです。

アンケート調査の内容と主な回答は次のとおりです。

【阿久根市の印象はどうですか】

- 海岸線がとてもきれいな景観が良いが街が暗い。
- 自然が残っていて良い。
- 静かすぎて活気がない。
- 落ち着いた港町で、魚貝類の料理が大変おいしい。
- 風光明媚、新鮮な魚。
- 漁港の町という印象である。

【阿久根市の観光について感じられ、また何が必要だと思えますか】

- 積極的な宣伝を行い、娯楽施設の充実を望む。
- 地域性から見て自然を主とした観光が良い。

○祭りや特産品、自然風景などのもつ積極的な宣伝を。

○観光する場所が少ない。

○国道二号に観光を示す大きな看板をしたら。

○海岸をいかした観光資源の開発が必要。

○国民宿舎のある丘に子どもたちが遊べるような公園を。

○家族で来ても一緒に遊べる施設が少ない。

○観光の目玉が何であるか全く印象がなく宣伝不足。

【阿久根市の土産品について、どのように思われますか】

- 塩干魚が品質とも良い。
- ウニが大変おいしい。
- 特産品の宣伝不足である。
- 阿久根といったらポンタンが連想されるので宣伝を積極的に。
- 魚貝類がもう少し安いと良いが。
- ポンタンがおいしい。

アンケート調査にご協力いただいた旅館や皆さんには本当にありがとうございました。

積極的な宣伝と 目玉がほしい

— アンケート調査 —

有名な観光の町の努力点

道路交通網の整備と 市民全体の対応姿勢が大事

観光の町として有名な三つの市に「観光を発展させるために、どのような点に留意され、努力されているのか」などを、お伺いしました。

まず観光客を誘致するための交通関係では、各市とも特に道路交通網の整備に力を入れており、観光ルートの設定や観光地及び施設周辺の公共駐車場の建設なども実

アンケート調査で気につくのが観光の宣伝不足があげられ、また、せっかくきれいな海岸線もあるのに何か物足りなさを感じている人が多いようです。そして、それぞ



夏場の観光シーズンを前に案内看板を設置

れの回答は私たち市民も感じていることとほとんど同じではないでしょうか。

次に向いてがんばっているようです。

次に観光宣伝については、大型観光案内板の設置やテレビ、雑誌等の宣伝広告など、もちろん毎年九州管内へ観光宣伝隊も派遣しています。

次に観光の町づくりとして市全体で心がけているものでは、市民の観光に対する意識の高揚があり、

「こめいふくを お祈りします」

死に者 年齢 区名

西ミズエ	67	(黒之上)	松雄
池田アイ	90	(一町)	道男
上脇光義	69	(上野)	都磨
宮下国夫	73	(黒之浜)	恵二
福浦ウイ	83	(黒之浜)	恵二
新町森吉	81	(新町)	法利
猿楽豊次	70	(佐湯)	ユリ子
辻ナツキタ	88	(瀬之下)	二男
野中留義	76	(弓木野)	義友
笹原マツ	88	(桐野上)	兼一
金丸安美	90	(一町)	朝隈ユミ
中野ユイノ	71	(折口東)	正市
野崎正吉	89	(黒之浜)	勤
大瀬栄成	76	(古里)	スミ
浜田テル	84	(下村)	正俊
久留主重義	82	(連矢)	ハツミ
楠田ユミ子	43	(仲仁田)	要
馬場フクノ	65	(古里)	春義
牛之濱静治	60	(橋手)	シゲノ
海平シモ	79	(一段)	雪男
藤園アキノ	89	(大川島)	喜藏
黒蔵アサノ	77	(内田)	辰美
浜之上ワイ	96	(大谷)	百合江
川畑肇	77	(的場)	千秋
餅越フミ	74	(弓木野)	幸雄
瀧崎義純	71	(大丸)	ツタ子

交通事故相談日

八月十四日(木)

市民相談室



高松川を泳ぐアヒルを見ていると心をいやしてくれる（高松橋下）

ある市では観光客への対応として、区長会を通じて各家庭へチラシを配布しています。

その内容は、

○ごみのないきれいな町で観光客の皆さんを迎えましょう。

○「こんにちわ」と笑顔で迎えましょう。

○道をたずねられたら親切に教えましょう。

○「さようなら」「また、おいでください」と笑顔で送りましょう。

と、いうものです。

その他には、観光についての専門家を呼んで、観光開発の会議を開くなどして努力されているようです。

これらの各市の状況を見ると、道路交通網には特に力を入れられており、また、市民全体の観光客への対応、すなわち市全体で観光客の誘致増にとりくんでいることがわかります。

今、私たち阿久根市においても市内の道路整備はもちろんのこと空港や鹿児島市までの大幅な時間短縮を目的とする空港道路の整備

や南九州西回り自動車道の建設に向けて努力しているところであり、また、これらの道路が観光発展につながることは当然であります。

そのためには私たち行政、関係者、市民が一体となって協力し、早期実現に向けてがんばらなければなりません。

市民全体での対応の一つとして、青年会議所の皆さんの毎年市街地を流れる高松川のクリーン作戦やアヒルを放鳥するなど、また各地区では親子会が中心になり海岸清掃を行っています。

これらのことが、阿久根市のイメージアップにつながる基本であり、地域住民ができる観光客への対応姿勢の一つであると思います。

いよいよ

野母崎町との 交流始まる

観光をはじめ、地域開発へ大きく前進すると思われる「長崎県野母崎と阿久根をカーフェリーでつなごう」という看板をよく目にすると思います。一昨年、この就航予測調査が発表され「旅客船をチャーターするなどして不定期運航を進めながら諸条件を整備し、長期的には定期航路へ昇格させるという方策をとることが、本計画実

施のためにも強く期待される」となっています。

そこで、いよいよ本年度から野母崎町との交流が行われます。

カーフェリー就航については、まだ先のことだと思えますが、しかし指をくわえて黙って待っているだけではダメです。その意味からして交流は実現に向けての第一歩であり、大変期待がもてるのではと思っています。

市民一体となり 魅力ある 阿久根市の 展望を！

これまで観光について、いろいろな問題をとりあげてきました。

観光発展の基本である交通面や市民の対応姿勢、また宣伝不足やお客さんを寄せるための観光開発など、これらを一つずつでも解決していくことが観光発展につながり、その他の産業に影響していくのではと思っています。それは、行政まかせ、関係者まかせではないけません。市民皆さんの阿久根市であり、市民皆さんのために行われることであります。一人一人が知恵を出しあい、市民一体となり、魅力ある阿久根市づくりの実現に向けてとりくまなければいけないのではないのでしょうか。

在宅医さん

在宅医の診療時間は午前9時から午後5時までです。急患の方以外はご遠慮ください。

7月27日

堀切産婦人科②0263(高松) 北園外科②0016(本町)

浜之上医院⑤2600(鶴島場) 大塚眼科②0306(浜町)

林胃腸科外科③3639(大丸) 黒木外科⑤0200(下村)

8月10日

簡井耳鼻咽喉科②0040(栄町) 田中外科③0553(大丸)

平医院⑤2626(古里)

8月15日(盆休み)

阿久根内科②0578(琴平) 内山病院③1551(高松)

8月17日

石原医院⑤0045(楊之西) 有村産婦人科③4180(栄町)

喜多医院②0038(大丸)

臨本病院⑤2121(楊之西)

浄化槽設置者講習会を開催

次の日程で講習会が開催されますので、浄化槽を設置されている方は必ず出席してください。

★期日 七月三十日(水)

★会場 中央公民館 午前10時

臨本地区公民館 午後2時

詳しくは、環境保健課まで

国民宿舎二階大広間を改装

研修会など多目的利用が可能

阿久根大島などを見渡せ、すばらしい眺めの室である、国民宿舎の二階大広間をこのほど改装しました。

これは工事費など約一千百万円で行われ、これまで和式(畳)だったのを和洋式(畳・イス)どちらでも利用でき、合わせて音響装置の整備とシャンデリアや入口のドアなども取り替えられ、優雅さを感じられます。

この改装により、結婚披露宴をはじめとする宴会及び研修会などの

会議室として多目的な利用ができ、お客さんにも大変好評なようです。



改装され優雅さが感じられる二階大広間

健康増進に役立ててください、保健センターに薬草パネルを展示

— 新製品開発推進会議 —

市内に生育する薬草をパネルにしたものが現在保健センターに展示されています。

これは、新製品開発推進会議の林産部会が考案したもので、市民の皆さんに見ていただき、健康に役立てればというのが目的です。



ずらりと並べられた薬草パネル

保健センター入口に掲示されたパネルは全部で百枚。また、薬草の生育場所や利用部分、採集方法や効能などを詳しく記載した資料も置いてあります。

塵芥収集車を購入

市では、このほど塵芥収集車を購入しました。

現在、市には三台の塵芥収集車がありますが、この中の一台が古くなったため新しく買い替えたものです。

新しい塵芥収集車は二、三台の三人乗りで、荷積容量は四・三立方メートル。購入価格は全額「国民年金積立金還元融資」によるもので二百八十五万円です。

市民の皆さんも、必ず指定された日にチリを出していただき、スムーズに収集ができるようご協力をお願いします。

総合運動公園

(七月十九日落成式)

弓道場については、すでに使用されていますが、ソフトボール場及びびつこ広場は七月二十日から使用開始いたします。

出水地区市町相互間の

電話番号が

六ケタになります

十二月からスタート

十二月一日午後二時から、出水地区内の市町相互間の電話は、市外番号をまわさずに話しができるようにになります。

例えば、阿久根市から出水市へ電話をする場合は、現在09966②3456と十回ダイヤルをまわしますが、これが市外番号の最後の一ケタから623456と六回まわすだけで話しができ、しかも、三分十秒の市内料金扱いとなります。

原爆被爆死没者の

遺族をさがしています

原爆被爆死没者の遺族をお心あたりの方は、七月三十一日まで福祉事務所へお知らせください。



1千万円寄付される坂元善文さん(左)

奨学資金に使ってください

市へ一千万円寄付

阿久根建設(株) 会長 坂元 善文さん(上野区)

六月七日、坂元善文さんが市の役所を訪れ、教育費に困り、進学できない子どもたちのために使ってくださいと、市へ一千万円寄付されました。

坂元さんは「現在、市のおかげで自分の行っている建設業も順調に伸びてきている。そこで、市へ

役立てることにしています。



増山局長(左)から老人クラブ代表へ長イスの贈呈式

六月十三日、NTT阿久根電報電話局(増山春夫局長)で同社の発足一周年を記念して、いらなくなった木製電柱を利用した十脚の

ミゲートボール場に 使ってください、 古電柱を 利用した長イス

—NTT阿久根電報電話局—

長イスを、ゲートボール場に使うてくださいますと市老人クラブに寄贈されました。

このイスは、社員の提案で作られたもので、雨ざらしでもいいようにペンキも塗ってあり、七・八人ぐらゐは座れてゲートボール場には最高の贈り物です。

同社では、市内に約六十ヶ所あるゲートボール場の全部に行き届くように贈りたい考えであり、また、上野重春会長も「クラブの皆さんも大変喜ぶと思います。大事に使用いたします」と、話していました。

障害を克服し自立更正 郡山ヒデオさんら 五人を表彰

—市身障者福祉大会—

六月六日、中央公民館大ホールで約二百五十人が出席して市身障者福祉大会が開催されました。

まず市身障者連合会の野口末一会長が「いろいろな活動に進んで参加し、平等の理想に向かってがんばりましょう」と、あいさつ。その後、障害を克服され、立派に自立更正し、進んで社会活動に参加されている郡山ヒデオさんら五人を表彰しました。

午後からは踊りなどがあり、出

席者も楽しまれていました。表彰者は次の方々です(敬称略)
郡山ヒデオ(遠矢) 森文雄(高之口) 竹原重雄(八郷) 石坂為蔵(湯) 中津浜桂子(浦)



身障者福祉大会での表彰式

京田利雄さん(瀬之浦上区) 民生児童委員 厚生大臣賞を受賞



瀬之浦上区、大瀬川区で民生児童委員をされている京田利雄さん74が、このたび厚生大臣賞を受賞されました。

京田さんは、昭和二十三年から現在にいたるまでの二十七年間の長年にわたり、民生児童委員として市民の福祉向上に努められ、その功績が認められての今回の受賞であります。

第二十回北薩地区身障者スポーツ大会 阿久根市チーム堂々と優勝

第二十回北薩地区身障者スポーツ大会が、川内市や宮之城町など三市十一町の十四チームが参加して六月十二日、鶴田町体育館で開催されました。

阿久根市からは市職員を含む約四十人が参加。種目は輪投げやビンゴ、玉入れなどの十一種目が行われ、当市チームは最初は成績がよくなかったものの、後半の種目になるにつれ、しだいに調子があがり、見事優勝しました。

なお、阿久根市は昭和四十二年

の第一回大会で優勝しており、今回が十九年ぶり二回目の優勝で、参加者の方々も大変喜ばれていました。



見事優勝し、喜びいっぱいの阿久根市チーム

身障者の皆さん
自分一人でも悩まず
次の方々に気軽に
ご相談ください

身障者相談員(敬称略)

末吉行雄(遠矢) ②2059
海平三蔵(段) ②1075
新井善左衛門(飛松) ②1623
大野澄義(大瀬) ⑤0095
山田初義(古里) ⑤0350
築瀬徳助(米次) ⑨2120 視覚

おかあさん ありがとう

②0



今村 順子さん(31才)

市内羽田区

今村 和史(8)

ぼくのお母さんは、わき本病院につとめています。

夜きんがあつて、ぼくたちがねている時に帰って来たり、学校に行っている時に帰ってくることもあります。

休みのときは、ごはんを作ったり、せんたくしたりします。ほかにもしことは、いっぱいあります。お母さんは、たいへんだなあと、思います。時々、おこるけど、ぼくは、お母さんが大好きです。

阿久根歌壇

折田 憲司 選

(秀逸)

挽子(くちなし)の花ひらさしか
朝庭に小雨降るなか香り類ら来る

大丸町 横崎 幸

(評)

「心は草木と云はば、便ち草木を
心と知る」は正法眼蔵隨聞記の道
元の言葉であるが、悟入を必要と
する点では作歌は禪と似ている。

(佳作)

上げ潮となりて動きの速まりし潮
戸の流れは一樣ならず

本町 河内 節子

友だちの作品

●大川小学校

書評

三年：たいへん力強くかけました。
筆先をそろえたと線がもつとすつ



三年 大田 瑞子

きりするでしょう。

四年：細かく神経を配ってかいて
います。もう少し肩の力をぬいて
みましょう。

五年：堂々として元気があります。
終筆をもう少し練習してみましょう。
六年：字配り、始筆、終筆どれも
よくまとまっています。すすです。



四年 島根 雅子



大川 大平 上平 大平



五年 池水 智子

アイスクリーム

一品料理

材料
卵 4コ
牛乳 4本
さとう 100g
小麦粉 大さじ4
パナラエッセンス
のぼして弱火にかけ、おもとどし
でまぜる。とろりとなつたらす
ぐ火からおろし、冷ます。

1. 卵を泡立てる。
2. 卵の泡立てと牛乳をよく混ぜ
合わせ、パナラエッセンスを
加えて、泡立てし、型に流し、冷
凍庫で冷やし固める。

凍固まるまでの間に二、三回か
きまぜた力があるために仕上
がる。

「歴史的仮名遣使用」

黒の瀬戸の満の響きに高低のあり
てをりをり此処に聞こゆる

藤本 赤崎 タエ

おだやけき初夏の日なかの黒の瀬
戸の流れは遠く海にゆく見ゆ

赤瀬川 下田 京子

宇和島湾にカッター漕ぎ出で訓練
す飛び交ふ鷗の翼まぶしく

愛媛 小島幸太郎

アルバムの便せし写真の像かしや
此の親友は如何に居らんか

浜町 鎌倉 忠

母よりも学歴低さを負ひ目とし老
いにし父の迷惘を聞く

愛媛 小島 和子

いよいよ一か月後にせまる
南方神社(諏訪神社)の

かんめ

神舞 八月二十八日

神舞の由来などについて、紹介いたします。

神舞の由来

約二百年前に行われており、江戸時代の庄屋の交代期に合わせ、八年毎に開かれ、五穀豊穡を祈る豊年祭であるといわれています。踊りは、波留区出身の青年二十八人と子どもたちで行われ、青年は一週間完全に家族との交渉を絶つて宮ごもりしなければならぬきびしい戒めがあり、その他のいろいろな制約やおきてに従って集落をあけてこの神舞を奉納するものであります。

神舞のあらすじ

日本神話の中にある天照大神が天の岩戸にかくれた時、八百萬の神々が天照大神を中心に舞宴を行い、手力男命が岩戸を開けて大神をお迎えする状況を舞にしたものです。

神舞の内容

露払いがわい子どもたちが

れいな装束でカネやタイコをたたいて踊り、前奏的役割をなす。

おろし 舞のはじめに当って、諸国からお招きし、集合された神々の紹介やお礼を申しあげる司会者の舞

びん舞 集合された神々に神酒をすすめ、岩戸前の氣勢をあげる舞

弓舞 武の神々の勢揃いは勇しく、その弓矢のひびきは一層氣勢をあげるのに役立つ。

剣舞 神々は酒に酔い、血気盛りの神々は剣を抜いて舞い、更に氣勢をあげるこの剣舞は占いや、まじないの意味もあり、神々の奇術の舞でもある。

田の 岩戸前の八百萬神々は、天照大神の舞に腹をかかえて笑い出し、その賑やかさは最高潮に達する。

鬼神舞 手力男命(鬼神)は岩戸を開けて大神(太陽)をお迎えできた喜びに拍手をひろげて感謝の舞を踊る。劇的な舞であり、この神舞のクライマックスである。

(お願い) 真剣をお持ちの方で、貸してくださる方は、広報係へご連絡ください。

鬼神舞 手力男命(鬼神)は岩戸を開けて大神(太陽)をお迎えできた喜びに拍手をひろげて感謝の舞を踊る。劇的な舞であり、この神舞のクライマックスである。

(お願い) 真剣をお持ちの方で、貸してくださる方は、広報係へご連絡ください。

鬼神舞 手力男命(鬼神)は岩戸を開けて大神(太陽)をお迎えできた喜びに拍手をひろげて感謝の舞を踊る。劇的な舞であり、この神舞のクライマックスである。

(お願い) 真剣をお持ちの方で、貸してくださる方は、広報係へご連絡ください。

鬼神舞 手力男命(鬼神)は岩戸を開けて大神(太陽)をお迎えできた喜びに拍手をひろげて感謝の舞を踊る。劇的な舞であり、この神舞のクライマックスである。

サークル紹介③

こすもす会
生花(池坊)



季節の色をいける

私たちの会は、昨年婦人の家の定期講座終了後、こすもすの咲く秋に、みんなの熱意と山下先生の好意により発足いたしました。山下コノ先生の一人一人に対する丁寧な指導のもとに、なごやかにおけいこしています。先生が、ちよつと手を加えてくださるだけで、お花が生きていきなりからふしぎです。また、家の庭の花材をお持ちになり、ご指導をお受けになる熱心な方もいらつしやいます。おけいこは、「生花」と「盛花」を交互に月二回、第一、第四の金曜日、午前十時から働く婦人の家で行っております。あなたの生活にうるおいを、季節の色を、ご一緒にいけてみませんか。

一口健康メモ

夏バテ

「土用」と聞いただけでも暑さと汗が吹きだすような気がします。日本の夏は、湿度が高いため体に熱が蓄積され、汗が十分出きらず、水物ばかり食べがちで疲れやすくなるのも当然です。

夏バテしないためには、①ビタミンA、B群を多く(緑黄野菜、肉、魚、豆類、乳類等)②発汗分を水分補給(麦茶、牛乳で)③睡眠を十分に、疲労をためない④炎天下の戸外作業は控えめに⑤海や山へ、または温泉(湯治)へ皮膚の鍛錬⑥体を常に清潔に幸い阿久根は、潮風が通り涼しい所がたくさんあります。活動的な夏を元気に過ごしましょう。

図書館だより

今月の新着図書



としよかんだより

▽小橋山博「雷風」▽曾野綾子・田名部昭「ギリシャの神々」▽中野孝次「生のなかば」▽平岩弓枝「青の背信」▽北方謙三「魂の岸辺」▽栗本薫「天狼星」▽赤川次郎「勝手にしやべる女」▽栗本薫「地獄島」お役者捕物帖▽大庭みな子「鏡の中の顔」▽米谷ふみ子「風転草」(タンブルウイード)▽マカール・セーガン「コンタクト 上・下」▽井上ひさし「泣き虫なまゐり石川啄木」▽ジョン・アービング「ホテル・ニューハンプシャー 上・下」▽遠藤周作「話し上手聞き上手」▽井上ひさし「欲シガリマセン欲シガリマセン」▽連城三紀彦「青き犠牲(いけにえ)」▽山口松太郎「三人オパン」▽司馬遼太郎「ロシアについて」▽北方の原形▽松原哲明「無心」般若心経・人生の智慧▽長江裕明「地球少女エリカ」



広場

③1211内214へ



むかしのこともの

あそび

(37)

「かる」ぐらんご

じゃんけんして、負けた人が、勝った人を背負って、負けた数だけ歩きます。

じゃんけんをするまえに、石(グー) 鉄(チョキ) 紙(パー)の数を決めておきます。

じゃんけんして勝てばかるわれ、負ければかるで、目的地まで歩きます。



楽しく空き缶などを拾う先生と生徒

市街地を美しく 空き缶や空き瓶拾いに汗ビッシヨリ

—阿久根中学校—

勤労体験学習の一環として校外にでて市街地の美化に努めようと六月十九日、阿久根中学校二年生の生徒二百四十人と父兄約三千人が参加して空き缶や空き瓶拾いを行いました。

生徒は四人から六人ぐらゐの班に分かれてチリ紙を持ち、国道三号を中心に国立療養所阿久根病院から中央公民館までの市街地をくまなく回り、どの生徒も汗ビッシヨリ。

約一時間かけて拾った空き缶や空き瓶は、なんと全部で約百袋。

自分たちの手で、一生懸命市街地の美化に努めた生徒たちは、どの顔も晴れ晴れとしていました。

海水浴シーズンを前に

阿久根大島を清掃

—市内小中学校仲よし学級—

市内小中学校の仲よし学級の児童生徒三千八人と、これに先生や



海平 長次郎さん(80)

段 区

「今、ひ孫のもりと
ゲートボールが1番の
楽しみです」

ふるさとのじいちゃんばあちゃん



汗をかきながら大島を清掃

保護者の方々あわせて六十三人が海水浴シーズンを前にして六月六日、阿久根大島の海岸清掃を行いました。

これは昨年から実施され、校外の自然に親しませるとともに、ボランティア活動を通して、郷土を愛する心を育てるのが目的であります。

大島に着いてみると、海水浴場の砂浜はウンザリするほどのゴミの山。さつそく空き缶や空き瓶などを拾い、また、木切れやナイロンなどのゴミは数カ所に集めて燃やし、約一時間後には見違えるほどのきれいな砂浜に。自分たちの手できれいにした砂浜を眺めながらどの児童、生徒も満足そう。

清掃の後はスイカ割りなどのレクリエーションを行い、楽しい一時を過ごしていました。

美しい公園にと

春秋の花を植樹

—ボーイスカウト—

六月五日から十一日までの環境週間行事の一環として、ボーイスカウト(大田弘治隊長)三十人の皆さんが六月八日、中央公園に記念植樹を行いました。

植樹した苗木は還境片から贈られたもので、春に咲く「ちんちろうげ」と、秋に咲く「紫しきぶ」の各五十本。

中央公園は緑の多い公園ですがこれに今回植樹した花が加わって一段と美しい公園になり、市民の皆さんの目を楽しませてくれることと思います。



美しい花が咲くように願いをこめて植樹

ハイ 元気だよ



宮路 晃平くん(二歳)
多田内田区
宮路 厚成さんの二男

やさしく強い子どもに
育ってほしい
美和子さん(お母さん)

防火につとめ 明るい町づくり 火の神様空順講が復活

—町区—



空順法印石像に法要する会員のみなさん

「空順」という消防車をよく見かけますが、何の意味でつけたのか知らない方が多いのでは。これは、今から二百七、八十年前、阿久根の町は毎年必ずというほど大火事に見舞われていました。



みんなの

行事・催し物など
お寄せ下さい。

がんばっています



中尾 麻里さん(21) 遠矢区
めぐみ幼稚園勤務

園児がいつまでも素直で、
すくすく育ってほしいと
願っています。

そこで住民は、その頃諸国行脚をされていた空順法印というお坊さんが阿久根に来られたので、火災が起きないように祈っていただけになりました。

空順法印は戸柱海岸で七日間の断食、お祈りをされ、それ以後火災が発生しなかったということです。このことから消防車に「空順」の名称がついているわけです。

自然に親しみ作る喜び 風光明媚な畑に イモの苗植え

—西目小学校—

校外学習の一環として、自然に親しみ自分の手で作る喜びを持たせようと六月七日、西目小学校四年生以上の児童八十六人が、約二百平方メートルの畑にサツマイモの苗植えを行いました。



1本1本ていねいに苗植え

美しい「ハナショウブ」 にウツトリ

臨本笠山観光農園

毎年六月初旬に咲くハナショウブ。五丁に約一万本咲き誇り、まわりをアジサイが囲み、何ともいえない美しさがありました。



見事に咲きほったハナショウブ

近隣騒音防止について お願い!



あなたが
ちょっと
注意すれば...



あなたは騒音被害者か?

自動車の空ぶかし、ペットの鳴き声、テレビやステレオの音、あなたは「絶対に騒音は出してない」という自信がありますが、「このくらいなら...」と思うことが、隣近所には堪えられないことが多いもの。あなたもぜひ「騒音点検」をしてみてください。



6月の市内交通事故

()は前年 累計

1月から6月まで

発生件数 9 (12) 72

死亡者数 1 (0) 2

傷者数 9 (14) 84

ワンちゃんの引き取り

7月22日

8月5日・14日

午前10時～10時30分

保健センター

消防

ミニニュース

()は一月から六月まで
六月の火災発生数 0 (7)
救急車出動回数 54 (320)



市民こぞって参加しましょう

夏まつり 八月二日(土)三日(日)に開催

2日(土)

▼バスバンド・鼓笛隊パレード
午後6時から6時30分(国道3号阿久根駅前から大丸)

▼ハンヤ節おどりパレード
午後6時30分から7時50分(国道3号阿久根駅前から大丸)

▼カラオケのど自慢大会
午後8時から9時40分(市役所)

道路はみんなの財産です
より広くより美しく
より安全に

八月は全国一斉の「道路をまもる月間」です。これは、日頃皆さんが使っている道路をより広くより美しくより安全に使用するためのものです。

道路はみんなの財産です
空カンを捨てたり、自転車置き場などに利用したりしないようにしましょう。

市民全員で阿久根市を美しく
三万人クリーン作戦

七月二十七日(日)午前六時三十分
各区のラジオ体操会場周辺の空

かん、空ビンの清掃に参加して

市内を美しくしましょう。

金融機関は 八月から

第三土曜日も休業

これまでの第二土曜日に加え、第三土曜日も休業になります。

篤志寄付

次のかたから、寄付をいただきました。ありがとうございました。
●佐賀県の大坪康広さんから広報送付のお礼として寄付。

社協だより

次のかたから、香典返しとして、市社会福祉協議会に寄付がありました。ありがとうございました。(敬称略)

川原勝照(川畑中) 牛之浜アサ子(牛之浜) 水島健一(上野) 美里マツ子(東牧内) 山本フジ子(東牧内) 東園松男(湯) 原田サチ(中村) 猿楽百合子(佐湯) 福田健二(浜) 懸野崎達雄(臨本浜) 奥平アサキ(尻無下) 野中エダ(弓木野) 大渡スミ(古里) 西早太吉(下桑)

マ篤志寄付

○市婦人会から映画「花いちもんめ」の益金を寄付。
○山下馬場の石沢章さんから九十歳になった記念に、今まで貯めていた小銭を寄付。

編集後記

また、暑い夏がやってきた。夏といえば、足も心も涼しさを求めて、自然に海やプールに向かっている。先月、今年も水泳教室が大盛況だったことを聞いてBGセンタープールにでかけた。今年の教室生は、小学生からお母さんまで五百人に近い参加者だという。

六月初旬から九月初旬までの約三ヶ月間、日曜日だけを除き毎夜行われ、教室生は一週間に二回の受講で、一日平均百五十人がプールに集まる。

指導は、水泳協会十五人の皆さんがボランティアで行っており、自分の子どものように厳しく教えている。しかし、水の中の指導であるがゆえに、教室生から目が離せず油断ができない。

指導者の方々は「泳げない子どもやお母さん方が、苦しい練習に耐えて、泳げるようになった時の笑顔を見るのが唯一の楽しみである」と、話される。

昼間は自分の仕事、夜は水泳指導と大変な毎日を送っている指導者の方々に本当に頭が下がる思いがし、心から「ご苦労様です」と申しあげがなくてはならないと、願わずにはいられなかった。(英)